

本書の使い方

本書の構成

- バーチャルスライドを用いて観察する項目の冒頭には、組織の全体像とバーチャルスライドで観察できる範囲が示されている（バーチャルスライドで観察可能な標本については p13 バーチャルスライド一覧を参照）。
- 本文中に掲載されたバーチャルスライドの拡大像における該当位置や、それと同じような構造が見られる場所を紙面左側の写真上にするし、目標の構造を探しやすくしてある。本文中の解説を読んで細胞や組織について理解し、バーチャルスライドで実際の細胞や組織を探索することで、それらに関する理解をより一層深めてほしい。



本書の画像、欧文表記について

- 細胞の基本構造に顕著な違いが見られない哺乳類の標本の場合にはその動物名を省いたが、それ以外のものについては動物名を表記した。一方、組織の構造については哺乳類の間でも明らかな違いが見られることが多いので、ヒトの標本以外はその動物名を表記した。本書で用いた標本の多くは H・E 染色法で染めたものであるが、それ以外の方法で染めたものについては染色法を表記した。
- 組織や細胞などの名称については、各分野（解剖、臨床、生物学、薬学など）で異なる和訳名が用いられている場合が多い。また、欧文表記についても異なる名称が使用されている場合が多い。本書では一般の教科書や論文などでよく用いられているものを用いた。